

第 25 回日本 EV フェスティバル
(Japan EV Festival2019)
開催結果報告書

2019 年 11 月 20 日
一般社団法人 日本 EV クラブ
156-0043 東京都世田谷区松原 2-20-10-401
TEL:03-5376-8446 FAX:03-5376-5310

Japan EV Festival 2019 Report

2019.11.20

第 25 回日本 EV フェスティバル開催結果

- ☐ 日時: 2019 年 11 月 3 日(日・祝) 8:00~16:30 (天候: 晴れ)
- ☐ 場所: 筑波サーキット コース 1000
- ☐ 主催: 一般社団法人日本 EV クラブ
- ☐ 後援: 環境省 国土交通省 経済産業相 茨城県 茨城県下妻市 (一財)日本自動車研究所
- ☐ 協賛: 住友ゴム工業(株)、ダイハツ工業(株)、(株)東京アールアンドデー／(株)ピューズ、
日産自動車(株)、(一社)日本自動車連盟、フォルクスワーゲングループジャパン(株)、
本田技研工業(株)、三菱自動車工業(株)、(株)e-mobility Power
- ☐ 協力: 一般財団法人日本オートスポーツセンター、トヨタ自動車(株)
- ☐ テーマ: REDUCING CO₂/CO₂ ゼロ&アクセル全開

- ☐ 参加人数: 690 名 (トライアル参加者、一般入場者、プレス、招待者含む)
- ☐ 参加総台数: 59 台
 - ・ 手作り EV チャレンジ／展示参加台数 [29 台]
 - ・ メーカー製 EV オーナーズタイムアタック参加台数[5 台]
 - ・ メーカー展示&試乗会(EV、PHV、FCV 等)[10 台]

* このイベントは、スポーツ振興くじ助成金を受けて開催されました。

☐ イベント内容

1) コンバート EV1 時間ディスタンスチャレンジ (エントリー 7 台)

手作りのコンバート EV(電気自動車)による 1 時間耐久チャレンジ。

鉛電池クラスとリチウムイオン電池クラスの、バッテリーの種類が異なる 2 クラスがあります。クラス混合、ハンディなしで走行し、クラス別に表彰します。ピットイン 5 回以上、ピットイン毎にドライバー交替が義務で、ドライバー人数は無制限とし多くの仲間と参加できるようにしています。レース中のバッテリー交換、充電は禁止、地球温暖化クイズの結果を反映するなど独自のルールを設けた、フェスティバルの原点とも言うべきモータースポーツです。

今回のエントリーは 7 台、その内 1 台が初参加でした。鉛電池クラスは 2 台、リチウムイオン電池クラスは 5 台でした。今回鉛電池クラスは、学校(大学／自動車大学校)チームでした。リチウムイオン電池クラスは、学校チーム、個人や会社のチームなどが集まりました。1 周 1km のコース 1000 は、全体が見渡せるサーキットなのでレース展開もよくわかり、見学者もチームメンバーと一緒に楽しむことができます。レースは、例年に比べドライビング・テクニックのレベルがあがり、デッドヒートが繰り広げられました。白熱したレースを制したのは、リチウムイオンクラスの TAISAN PORSCHE916 で、3 連覇を果たしました。

Japan EV Festival 2019 Report

2019.11.20

* 結果:

リチウムイオン電池クラス優勝; No.11「TAISAN PORSCHE916 (Team TAISAN CTS)」(60 周)

鉛電池クラス優勝: No.1「千葉県自動車整備専門学校Vivio (CATS-i 自動車部)」(48周)

いっぱい乗せたで賞; No.2「タイサン CTS PORSCHE (中央自動車大学校)」(9名)

ファステストラップ賞: No.13「Yccm Mira (読売自動車大学校)」(50.347秒)

チャレンジ達成賞(自ら設定したチャレンジを達成したチームに授与): 4チーム

2) ERK30 分耐久チャレンジ (エントリー15 台)

コンバートEV1時間ディスタンスチャレンジと同じく、フェスティバルの人気トライアル。手作りの電気レーシングカート(ERK)による30分耐久チャレンジ。バッテリーの交換回数、セット数は無制限。ドライバー人数も無制限。

鉛電池搭載48VのERK-1クラス、72VのERK-2クラスとリチウムイオン電池搭載のリチウムイオン電池クラスの3クラスを設け、クラス別に表彰しました。ピットイン5回以上、ピットイン毎に必ずドライバー交替を義務付け、ドライバー人数は無制限としました。バッテリーセット数は無制限ですが、リチウムイオン電池クラスはバッテリー交換せずに走行していました。ERK-1(5台)、ERK-2クラス(3台)、リチウムイオンクラス(7台)が出場。ERKは年々スピードがあがり、かつ余計なエネルギーを使わないドライビング・テクニックも向上し、昨年にくらべ周回数が上回るチームが多く、クラスのスピード差もあまりなく、迫力のあるレースとなりました。

*結果: ERK1優勝; No.32「ODYSSEY JKB ERK (Energysys 女子カート部)」(32周)

ERK2優勝: No.42「SCR+type1,1 (ミツバ)」(33周)

リチウムイオン電池クラス優勝: No.63「EXTRACTION METEO (チームパレット)」(36周)

ファステストラップ賞: No.63「EXTRACTION METEO (チームパレット)」(42秒213)

いっぱい乗せたで賞No.34「Dr.Y 初号機(SKI)」 6名乗車

チャレンジ達成賞(自ら設定したチャレンジを達成したチームに授与): 7チーム

3) 何でも EV 展示 (5 台) / ベンチャーデモ (2 台)

何でもEV展示に、常連のオリジナル折りたたみ式EVカートと学生フォーミュラEVが登場しました。パフォーマンス賞は、栃木県立鹿沼高物理部の「KPCEV-08」が受賞。製作した高校生たちが白衣を着て登場し、注目を集めました。

ベンチャー展示参加の OZ モーターズの EV セドリックと E-cub (バイク) もデモ走行を行い、改造 EV の完成度の高さを披露しました。

また、日本EVクラブの「EV SIDE by SIDE」とkidsERKも参加しました。

「EV SIDE by SIDE」は、2007年に世田谷区と日本EVクラブで開催した「中学生次世代車教室」の教材として製作した二人乗りのEVフォーミュラカーです。2007年に完成し、2011年まで教材として使用しましたが、その後電池返却を機にガレージで眠っていました。

Japan EV Festival 2019 Report

2019.11.20

教室の試乗会で中学生たちを隣にさせると、素晴らしい笑顔を見せてくれました。温暖化が進む現在、また子供たちの笑顔が見たくなりました。そこで「EV SIDE by SIDE」を復活させるためにファンディングプロジェクトを立ち上げ資金を募りました。今回、資金を提供くださった方の同乗試乗を行いました。

観客は「EV SIDE by SIDE」のサーキットを疾走する姿に大いに盛り上がり、電気フォーミュラカーによるレース開催の夢を語りました。

Kids ERKは、親子電気レーシングカート組立 & 試乗教室用に作られた子供用の電気カートです。会場に展示し、子供たちに紹介しました。子供たちのレーシングセンスをKidsERKで磨くことは、将来の電気モータースポーツの興隆に必須です。

4) 自動車メーカー製 EV オーナーズ・タイムアタック (5 台)

EVは速いと言われていますが、自分のEVはどのくらい速いのか。オーナー自身が自分で確かめてみるのが、このトライアルです。予め決められた基準タイム(1分)より速いと失格、ギリギリまで基準タイムに迫ったドライバーが優勝です。

今回参加の 5 台は全て異なる車種でした。優勝は、1 分 02 秒 881 でゴールした寄本好則さん(日産リーフ)でした。この競技は市販 EV のドライビング・テクニックを磨く、もっとも手軽なものです。

5) 自動運転競技車タイムアタック ※エントリー：3台

自動車の自動運転化の動きに先駆けた、自動運転競技車によるサーキットタイムアタックを昨年に引き続き開催。車両規則は「人が乗れる大きさであること」、ラジオコントロールでの走行も許されます。今年は、3年連続参加のMM1号2018(プロジェクトM)と、初参加のMicro Auto Box号(dSPACE Japan)とDENSO-自動運転ERK(DENSO-ERK)の計3台の自動運転競技車が登場。MM1号2018とDENSO-自動運転ERKはERK(レーシングカート)をベースに製作した車両ですが、Micro Auto Box号シニアカー(ホンダ・モンパル)を改造した車両でした。

無人で走る姿に多くの観客が注目をしました。3台とも無事に完走し、完成度の高さを披露しました。特にMM1号2018は昨年のタイムを大きく上回り3分40秒248と3台中トップのタイムでゴールしました。

6) 環境 EXPO/ EV・プラグインハイブリッド車サーキット試乗会

自動車メーカー等による自動車における環境問題解決技術をテーマとした展示。今年は6社が出展しました。今回も、環境EXPOプレゼンテーションを行い、環境への取り組みや、環境対策製品などの解説をしていただきました。

今回の試乗会も昨年好評いただいたサーキットでの試乗を行いました。試乗車8車種を用意、全試乗枠が埋まる盛況ぶりでした。

Japan EV Festival 2019 Report

2019.11.20

今回も、ジャーナリストが隣に乗ってサーキットの走り方や最新のEV・プラグインハイブリッド車の特徴を解説、また特性を引き出す乗り方をレクチャーしました(e-ドライビングレッスン)。

参加者からは、「EVやプラグインハイブリッドの特徴がよくわかった」、「サーキットを気持ちよく走行でき、EVの走りを体感できた」と好評をいただき、EV／プラグインハイブリッドの魅力を実感してもらうことができました。また、「自分の運転を直してもらえ、楽しく安全に走ることができた」など、安全に運転することも伝えることができました。

また、日本EVクラブ会員でベンチャー企業の出展ブースを儲け、自社製品の展示を行いました。

□出展企業□

日産自動車(株)、フォルクスワーゲングループジャパン(株)、本田技研工業(株)、三菱自動車工業(株)、トヨタ自動車(株)

■出展/試乗車両

日産自動車(株):リーフe+、リーフAUTECH、フォルクスワーゲングループジャパン(株):e-Golf Premium、Passat Variant GTE、Golf GTE、本田技研工業(株):Clarity PHEV、

三菱自動車工業(株):アウトランダーPHEV、トヨタ自動車(株):プリウスPHV

日本EVクラブ:EV SIDE by SIDE、Kids ERK

・試乗会参加ジャーナリスト(順不同・敬称略):津々見友彦、片岡英明、石井昌道、諸星陽一、(参加を予定していた、斎藤聡、まるも亜希子の両氏は、欠席)

・ベンチャーテント:OZ MOTORS:EVセドリック・e-cub

7) CO2排出量診断

CO2 排出量診断コンテスト(自宅から日本 EV フェスティバル会場まで来るまでに排出した CO2 を診断)は、EV で来場してくださった 6 名が、排出量「0」で表彰されました。日ごろから CO2 排出量が少ない交通手段を心がけるよう呼びかけました。

□取材・露出媒体一覧

【新聞】

・朝日新聞 2019 年 11 月 4 日 茨城版

静かに白熱 EV レース

・朝日新聞 2019 年 11 月 7 日 栃木版

高校生クリエイティブ

折り畳み EV 4 万円で製作 鹿沼高物理部ら茨城のフェスでパフォーマンス賞

「来年は電動車いす 挑戦」

Japan EV Festival 2019 Report

2019.11.20

【雑誌・WEB マガジン】

・JAF Mate Park(Park blog) 2019 年 10 月 19 日

25 周年！ EV に注目が集まる中「ジャパン EV フェスティバル 2019」11 月 3 日筑波サーキットで開催

<https://jafmate.jp/blog/car-life/191018-02.html>

・YAHOO！ JAPAN ニュース 2019 年 10 月 21 日

25 周年！ EV に注目が集まる中「ジャパン EV フェスティバル 2019」10 月 21 日

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191021-00010002-parkblog-life>

・EV smart Blog 2019 年 11 月 7 日

第 25 回 日本 EV フェスティバル開催～合い言葉は「CO2 ゼロ&アクセル全開！」

<https://blog.evsmart.net/ev-news/25th-japan-ev-festival/>

・JAF Mate Park(Park blog) 2019 年 11 月 11 日

今年で 25 周年！ 時代は変わっても EV を楽しみ尽くす「日本 EV フェス 2019」レポート

<https://jafmate.jp/blog/car/191110-01.html>

・YAHOO！ JAPAN ニュース 2019 年 11 月 12 日

今年で 25 周年！ 時代は変わっても EV を楽しみ尽くす「日本 EV フェス 2019」

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191112-00010001-parkblog-life>

・clicccar 2019 年 11 月 12 日

25 回目の日本 EV フェスティバルで自動運転車 3 台がつくば 1000 を完走【第 25 回・日本 EV フェスティバル】

<https://clicccar.com/2019/11/12/929249/>

・goo ニュース 2019 年 11 月 12 日

25 回目の日本 EV フェスティバルで自動運転車 3 台がつくば 1000 を完走【第 25 回・日本 EV フェスティバル】

<https://news.goo.ne.jp/article/clicccar/trend/clicccar-20191112-929249.html>

・IN THE LIFE 「E MAGAZINE」 2019 年 11 月

第 25 回 EV フェスティバル開催、EV セドリックでつくばを走ってみたぞ！

Japan EV Festival 2019 Report

2019.11.20

【動画サイト You Tube】

・E MAGAZINE チャンネル 2019 年 11 月 7 日

改造 EV だらけの「日本 EV フェスティバル」EV セドでつくばデモラン!

<https://www.youtube.com/watch?v=dRGVYEzGEj4>

・JAF メディアワークス(パークブログ) 2019 年 11 月 10 日

日本 EV フェスティバル 2019・何でも EV 展示「KPCEV-08」

https://www.youtube.com/watch?v=vYtJKZ_XWLQ

【取材】

・日刊自動車新聞・ロータスタウン

*このイベントは、スポーツ振興くじ助成金を受けて開催されました。スポーツ振興くじ助成金は、コース使用料、印刷製本費、会場設営費、看板製作費、ウェブ製作費、諸謝金等に使用しました。

以上



開会式



コンバートEV



コンバートEV1時間ディスタンスチャレンジ



ERK30分耐久レース



何でもEVデモ走行／ベンチャーテントデモ走行



EV・PHEVサーキット試乗会



EV・PHEVサーキット試乗会



EV・PHEVサーキット試乗会



EV・PHEVサーキット試乗会



環境EXPO



ベンチャーテント



EVオーナーズタイムアタック



自動運転車タイムアタック



表彰式

